



加西東産業団地に立地決定 株式会社 森川製作所

プリンタの放熱板や自動車部品等を製造する株式会社森川製作所（森川三郎社長）が、加西東産業団地に進出し新たに工場を設置することが決まり、12月20日（火）神戸市において調印式が行われました。同社は2月中旬に3,300㎡の新工場建設に着工、6月下旬（予定）に操業し情報関連機器等製造の業務拡大及び事業効率化を図ります。なお、東産業団地の立地状況は今回の立地決定により10社（立地率60%）となりました。



明けましておめでとうございます 平成18年 新春のつどい

1月1日、加西市青少年団体連絡協議会主催で「新春のつどい」が開催されました。年末に大雪が降りとても寒い冬になっていますが、初日の出を見ようと約350名が早朝ランドマーク展望台まで登りました。日の出時間は過ぎたものの、下山途中に雲の上に初日の出を見ることができ元日の素晴らしいひと時を過ごしました。その後、加西球場の駐車場でおいしいお雑煮を食べ冷えた体を温めたり、うれしいお年玉抽選会も開催されました。



NO! 不法投棄 不法投棄住民監視員がパトロール

朝妻町と南網引町では12月14日（水）、北播磨県民局より不法投棄防止の立て看板やパトロール用ジャンパーや帽子などの資材の提供を受けて看板の設置を行いました。県民局・警察等と連携し、不法投棄や不適正な廃棄物処理に対し監視活動を強化するため提供されるもので、今後は「不法投棄住民監視員」により随時パトロールが行われ、不法投棄現場を発見した場合は関係機関へ通報するなどして、不法投棄をさせない地域づくりを目指して活動されます。

まちの話題



タウントピックス

お顔はいろいろ! 交通安全のため 飛び出しボーイ&ガール作り

12月15日（木）、西在田小学校（清水壽一校長）では地域の交通安全のため加西交通安全協会西在田支部（金澤牧博支部長）の依頼により6年生の児童が「飛び出しボーイ&ガール」の色塗りをしました。昨年までは同じ顔の人形に色を塗っていましたが、今年からは自分たちで目や口を描くようになり、出来上がった53体の人形はいろいろな表情をしています。児童は自分の作った人形が校区内のどこに設置されるのが楽しみ…と話していました。また25日（日）には、安全協会の皆さんにより見通しの悪い交差点などに設置されました。



命を守ろう! 防犯・安全教室 富田小学校

不審者による小学生などを狙った凶悪事件が連続して発生して不安感がつるなかで、12月19日（月）富田小学校（甘中徹雄校長）で全校生徒が参加して防犯・安全教室が行われました。加西警察署の協力により実技指導では不審者に声をかけられた時にどうしたらよいかを学び、ビデオや防犯ブザーの使い方・大声を出す練習などを行いました。「ついていか（イカ）ない」「車に乗（の）らない」「大（お）声を出す」「すぐに逃げる」「親などに知（し）らせる」の「イカのおすし」で普段から意識することが大切です。



赤穂義士小野寺十内ゆかりの 多聞寺で義士祭

12月14日（水）は忠臣蔵、赤穂義士討ち入りの日。加西市は浅野家の領地があったこともあり浅野家代々及び四十六士霊碑がある上芥田町の久学寺や下道山町の奥野將監住居跡など忠臣蔵ゆかりの地が多数存在します。その中で赤穂義士小野寺十内と小野寺幸左衛門の子孫が多聞寺（金岡浩隆住職）の檀家であることから、義士の供養のため同寺では江戸時代より毎年この日に義士祭（吉祥講）が厳粛に行われています。

